

資料No. 2

江田島市公共交通協議会
令和6年3月12日

(2) 総合評価

A判定（協定書等を遵守し、要求水準よりも優れている。）

※今期の運営は適切になされたと認められます。

【理由】

○船員数を10名から8名体制に効率化(R3期)

※H28期には、船員数を12名から10名体制に効率化している。

○船内へのWi-Fi設置及び発着桟橋へのキャッシュレス券売機を導入(R3期)

○県事業への参画(期間限定デジタルチケットの販売)(R4期)

○陸員の退職者不補充による人件費の圧縮(R5期)

○江田島荘など江田島市内事業者とのパッケージ商品の企画(R5期)

[参考：第1期に実施し継続している事項(抽出)]

○若手船員の技術向上のため、操縦見学を実施(H30期～)

○グループ内で船舶の消耗部品等の共有化を促進(H30期～)

○旅行部門と連携した顧客開拓のための営業活動の実施(H30期～)

○複数航路が利用可能なパック商品を開発・販売(H30期～)

○ダイヤ遅延防止のため、似島西側を運航する第2基準航路を設定(R元期～)

○公式インスタグラムを開設し、本市のPRを実施(R2期～)

○新型コロナウイルス対策として、消毒液の設置や換気を実施(R2期～)

○利用者サービスの向上措置の実施

・トイレの改造(洋式化)やカーテンの新装等の施工(H28期)

・高齢者や車椅子の方のための優先座席の確保(H29期～)

・暖房便座の導入(H30期～)

●経常損失の発生(H30期～)

※H28期：H27.10.1～H28.9.30、H29期：H28.10.1～H29.9.30、H30期：H29.10.1～H30.9.30、R元期：H30.10.1～R元.9.30、R2期：R元.10.1～R2.9.30

R3期：R2.10.1～R3.9.30、R4期：R3.10.1～R4.9.30、R5期：R4.10.1～R5.9.30

5 今後の対応

○新型コロナウイルス感染症の収束から利用者は戻りつつありますが、補助金を除いた実質収支は赤字となっていることや、コロナ関連の補助金が今後は見込まれないことなどから、航路の持続性を確保するため、引き続き利用促進の取組や経費削減を求めています。

○今後も燃料費の高止まりが予想されており、今後予定している船舶の更新については、引き続き燃料効率の良い船舶に更新していきます。

○指定管理者との連携を密にし、生活交通である航路の維持・確保に努めます。

中町／宇品航路 指定管理者モニタリング評価シート
 (評価対象期間：令和4年10月1日～令和5年9月30日)

令和6年2月
江田島市 企画振興課

1 指定管理の概要 (基礎情報)

航路名	中町／宇品航路	運航区間	中町～高田～宇品間
設置条例	江田島市旅客船設置及び管理条例		
設置目的	市民の海上交通を確保することで、市民福祉及び地域振興に寄与する		
指定管理者が行う業務の内容および実施状況	(1) 定期航路等に関する業務 (2) 旅客船の維持及び管理に関する業務 (3) 旅客船の利用の許可に関する業務 (4) 旅客船の利用料金(運賃)の徴収に関する業務 (5) その他江田島市長が必要と認める業務		
旅客船の状況		ニュー千鳥 (R5.4 返船)	スーパー千鳥 (R5.8 返船)
	総トン数	79.00	92.00
	進水年月	平成5年9月6日	平成9年6月11日
	航海速力	26.00	26.00
	最高速力	30.20	33.90
	航行区域	平水	平水
	旅客定員 1.5H未滿	220人	223人
	機関製造所	ヤンマー	ヤンマー
		ロイヤル千鳥	瀬戸ブルー (R5.4 就航)
	総トン数	79.00	91.00
	進水年月	平成5年7月30日	令和5年4月4日
	航海速力	26.00	24.00
	最高速力	30.20	26.92
	航行区域	平水	平水
旅客定員 1.5H未滿	188人	150人	
機関製造所	ヤンマー	ヤンマー	
指定管理者名	瀬戸内シーライン株式会社(広島市南区宇品海岸一丁目13番13号)		
代表者氏名	代表取締役 仁田 一郎		
選定区分	公募	利用料金制度の導入	有り(運賃は指定管理者の収入)
指定期間	令和2年10月1日～令和7年9月30日 5年間(第3期の3年目)		
ホームページ	有り http://setonaikaikisen.co.jp/kouro/highspeedship4/		
運航ダイヤ	【平日便】20往復 ・始発(中町発)05:47、(高田発)05:54、(宇品発)06:19 ・終便(中町発)22:13、(高田発)22:05、(宇品発)22:43 【日・祝日・振替休日】18往復 ・始発(中町発)06:27、(高田発)06:34、(宇品発)07:01 ・終便(中町発)21:13、(高田発)21:19、(宇品発)21:43		

2 業務内容の確認方法

項目	実績	内容
事業計画書	○	事業年度開始前
定期事業報告書	○	年間、四半期毎に実施
苦情・事件・事故対応状況報告書	○	随時
現地立会調査	○	ドック、修繕時に実施
立入検査	○	事業年度完了後(各旅客船及び事業所)

3 指定管理期間における乗降客、経常損益等の推移

(単位:万円)

	期間	乗降客数	収益			費用	経常損益		
			営業収益	指定管理料	その他				
指定管理期間	第1期	H27.10~H28.9	535,604人	34,512	34,394	0	118	31,038	3,474
		H28.10~H29.9	519,044人	33,084	32,884	0	200	30,541	2,543
		H29.10~H30.9	512,261人	32,433	32,433	0	0	34,183	△1,750
		H30.10~R元.9	486,606人	31,144	31,144	0	0	33,159	△2,015
		R元.10~R2.9	383,519人	25,113	24,913	0	200	30,790	△5,677
	第2期	R2.10~R3.9	334,099人	23,092	22,442	0	650	27,335	△4,243
		R3.10~R4.9	345,185人	25,733	25,490	0	243	31,130	△5,397
		R4.10~R5.9	365,191人	33,440	28,361	0	5,079	28,411	5,029

H27年以降:指定管理者の事業実績(H27.10~R5.9)

4 評価

評価項目	評価内容	評価	
		指定管理者の自己評価	市(所管)の評価
① 指定管理者の要件 【特記事項】	応募時の要件を満たしているか? (市)納税、海上保険等の加入など、応募時の要件を満たしている。	B	B
② 運航日等 【特記事項】	運航ダイヤを遵守し、運賃の徴収、収納管理および割引等は適切に行われているか? (市) ○天候不良以外の欠航はなく、運航ダイヤを遵守している。	B	B

<p>③ 実施体制</p> <p>【特記事項】</p>	<p>船員（資格取得状況を含む）の配置・指揮系統、業務日誌等の整備・管理、船員研修等が適切に実施されているか？</p> <p>(指定管理者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○船員等には予備船員を確保し、柔軟なシフト体制を可能としている。 ○各船にパソコン機器を導入し、業務日誌等を適切に整備・保管している。 <p>(市)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新人船員が実践的に操縦を学ぶことができるよう同乗させ、研修体制を整えている。 ○年配の船員社命転船しており、中町航路は中堅～若手船員で構成されている。 ○エンジンの解放検査時には機関員に立ち合いをさせ、研修としている。 	A	A
<p>④ 保守管理</p> <p>【特記事項】</p>	<p>旅客船の保守管理、清掃等が適切に実施されているか？</p> <p>(指定管理者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○旅客船の管理について、通常整備の中で細かな異常の早期発見に努めている。 ○旅客船の清掃、警備等を適切に行っている。特に清掃については、快適に利用いただけるように配慮している。 ○感染症予防のため各船消毒用アルコールを設置している。 ○アルコールでの消毒清掃を実施している。 <p>(市)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○毎日船内手すりなどを消毒清掃している。 ○各船内に手指消毒用アルコールを設置し、AEDは使用可能な状態にしている。 	A	A
<p>⑤ 安全対策</p> <p>【特記事項】</p>	<p>緊急事態発生時の対処マニュアルや連絡体制、役割分担が事前に徹底されているか？</p> <p>(指定管理者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○緊急事態発生時の連絡系統図を船内に常備。 ○グループ会社を含め、体制の構築を図っている。 <p>(市)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○グループ会社で月1回の安全対策委員会を実施し、相互に事例の共有を行うなど安全対策を行っている。 ○マスターキー類は適切に管理されている。 	B	B
<p>⑥ 事業の実施</p> <p>【特記事項】</p>	<p>航路の利用促進や経営改善等が図られているか？</p> <p>(指定管理者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○荒天による欠航時には自主的に三高航路と連携し、相互利用を図った。 ○企画商品の継続、開発を行っている。 ○機関メーカーを統一し、部品の共有を図った。 <p>(市)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○江田島市内居住者は勤務するのに好都合であるため、優先して採用している。 ○大柿高校卒業生をこの2～3年で2名採用している。 ○みかん狩り、いちご狩りパックは好調 ○観光庁補助事業でSEASPICAによる江田島荘などの遊覧ツアーを実施 	A	A
<p>⑦ 利用者への対応</p> <p>【特記事項】</p>	<p>接客マナーや苦情等に適切に対応し、利用者ニーズの把握に努めているか？</p> <p>(指定管理者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○弊社船員・社員はもとより、代理店係員については、再度、指導教育の徹底を行った。 ○すべて速やかに対応し、江田島市へ報告を行っている。 ○アンケート調査を実施し、陸員が舷門口に立ちニーズの把握に努めている。 <p>(市)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○利用者ニーズを把握し、ダイヤ遅延が生じないよう、似島の西側を運航する第2基準航路を設定しており、当該航路の活用やカキ筏付近で減速するなどの対応により、利用者、漁業関係者双方からの苦情も少なくなっている。 	B	A

⑧ 個人情報の保護 【特記事項】	利用者名簿等の個人情報を適切に管理し、漏えい・滅失等の防止策を講じているか？	B	B			
	(市) ○システム化するのには多額の費用がかかるため、現行は紙媒体での管理をしている。					
⑨ 市との連絡調整 【特記事項】	市からの指示等に適切に対応し、業務の報告・連絡・相談がされているか？	A	A			
	(指定管理者) ○業務については、適切に報告し、頻繁に連絡・相談を行っている。 市からの指示については、全て速やかに対応している。 (市) ○市の実施事業に積極的に協力している(乗って×食べて えたじまスタンプラリー等)					
⑩ 地元や関係機関との連携 【特記事項】	地元や関係機関との連携は適切にされているか？	B	B			
	(指定管理者) ○江田島市公共交通協議会、国際交流協会などへ参画している。 (市) ○江田島荘等とのパッケージ商品の企画販売している。					
⑪ 収支の状況 【特記事項】	収支の改善に向けた取組がなされているか	-	B			
	(市) ○陸員の退職者不補充で人件費の圧縮に努めている。 ○宮島航路が好調であるため、グループ全体で航路維持に努めている。					
総合評価	H29.10 ～H30.9	H30.10 ～R1.9	R1.10 ～R2.9	R2.10 ～R3.9	R3.10 ～R4.9	R4.10 ～R5.9
	A	A	A	A	A	A

(参考)評価の基準

	評価	内 容
評価基準	A(優良)	協定書等を遵守し、要求水準よりも優れている。
	B(良好)	協定書等を遵守し、要求水準を概ね満たしている。
	C(要改善)	協定書等の要求水準も満たしていない。
総合評価基準	A(優良)	指定管理者、市の評価にCが含まれず、かつAが4個(全体の1/3)以上ある
	B(良好)	A(優良)、C(要改善)に該当しないもの
	C(要改善)	指定管理者、市の評価にCが2つ以上含まれている。

5 収支状況 ※直近5年間（単位：万円）

		H30.10 ~R1.9	R1.10 ~R2.9	R2.10 ~R3.9	R3.10 ~R4.9	R4.10 ~R5.9 【今回】	
営業 収益	1 旅客運賃(旅客のみ)	31,106	24,886	22,419	23,654	25,172	
	2 その他収益(手荷物含む)	38	27	23	1,836	3,189	
	3 営業収益合計	31,144	24,913	22,442	25,490	28,361	
営業 費用	運 航 費	4 燃料潤滑油費	12,323	9,855	9,723	12,939	12,623
		5 代理店料	3,069	3,028	3,269	3,638	4,110
		6 岸壁等使用料	689	563	460	471	494
		7 その他の運航費(上記3 つ以外全部)	888	806	657	349	323
	8 運航費計	16,969	14,252	14,109	17,397	17,550	
	船 費	9 船員費	8,733	8,513	6,824	7,660	7,408
		10 修繕費	4,582	5,087	3,253	3,568	916
		11 その他の船費	1,217	1,217	1,479	1,029	1,368
		12 船費計	14,532	14,817	11,556	12,257	9,692
	一 般 管 理 費	13 従業員給与	1,400	1,453	1,434	845	644
		14 その他一般管理費	258	268	236	531	423
		15 一般管理費計	1,658	1,721	1,670	1,376	1,067
	16 営業費用合計	33,159	30,790	27,335	31,030	28,309	
	17 営業損益	△2,015	△5,877	△4,893	△5,540	52	
	18 営業外収益合計	0	200	650	243	5,079	
19 営業外費用合計	0	0	0	100	102		
20 経常損益	△2,015	△5,677	△4,243	△5,397	5,029		